

保健だより

江東区立第三砂町中学校

令和元年 12月 16日 保健給食部

2年生 学校保健委員会講演

人と人とのよりよい関係について～デートDVから考えよう～

先週2年生の特別授業で、講師の方をお招きし「デートDV」を通して、人と人とのよりよい関係についてお話を聞きました。

デートDVとは？

付き合っている人達の間で
起きる暴力

〈暴力の種類〉

- ① 身体への暴力
- ② 心への暴力
- ③ 性的な暴力
- ④ お金に関する暴力

「なぐる・ける」
だけが
暴力じゃない！



どのくらいの方が
デートDVを経験しているのかな？

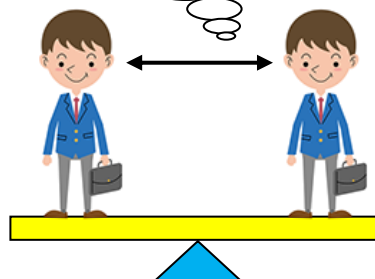
20代女性の 5人に1人
20代男性の 11人に1人
という調査結果があります。

どうして相手に
暴力をふるうのだろう？

暴力を使えば、手っ取り早く相手を
思い通りにできると思っているから。
相手を力で支配しようとしている。



いろんな2人が...

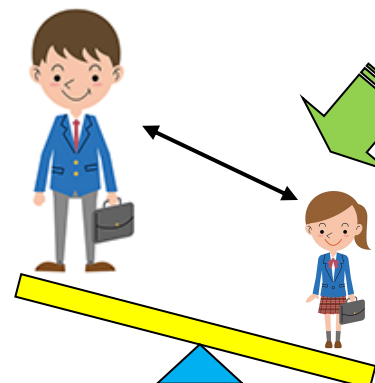
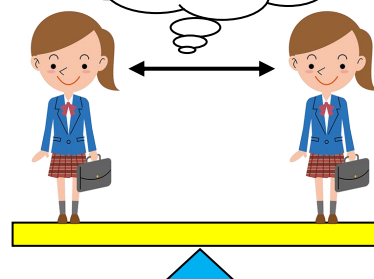


よりよい二人の関係

同じ目線

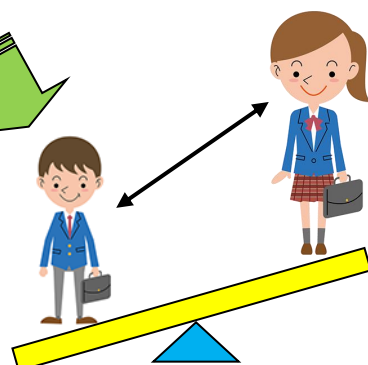
対等
・
平等

いてもいいよね！



よりよい関係を気づくためには、お互いが同じ
目線に立つ、対等・平等であることが大切です。
どちらかの力が大きすぎてしまうと、

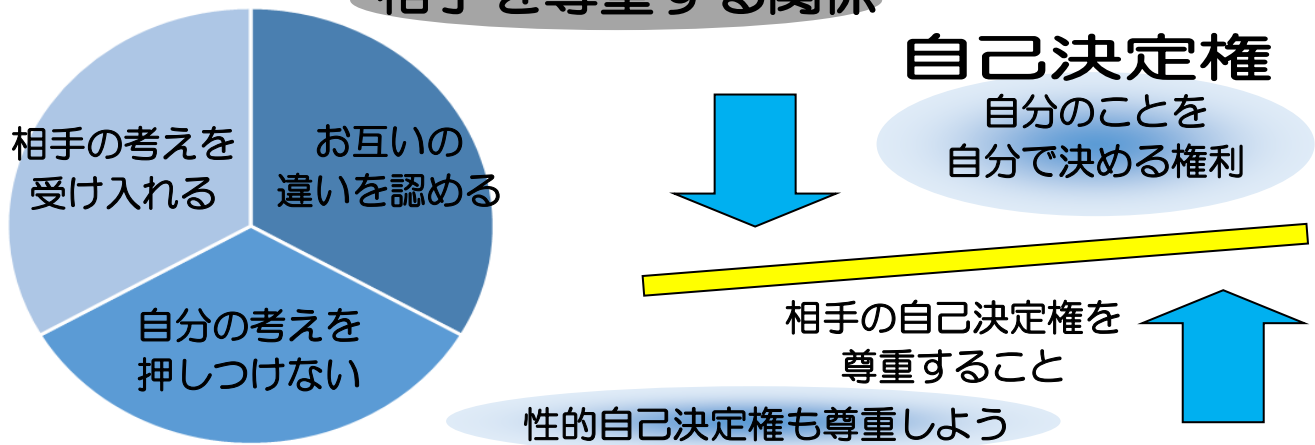
バランスが悪くなります。



よいよい関係を築くために大切なこと

① 相手を「尊重・共感」する気持ちを持つ

相手を尊重する関係



② 「自分らしさ」を大切にする



「他の人からどう見られるか・・・ 周りから認められるために・・・」
そんな理由で、「自分らしくいられない・・・」という人もいるかもしれませんが。

相手の立場に立って考えることは大切ですが、それで自分を押し殺してしまったら、自分を尊重することができません。
一人一人が自由に「自分らしさ」を表現し、お互いを大切にできたらいいいですね。

特別授業を受けて感じたこと

～みなさんの感想～
一部抜粋しています

- ・ 自分の考えを押しつけたり、押しつけすぎたりすることは良くないと思った。そのため相手の意見を聞きながら、自分の意見を少しずつ言って、ちょうど良い関係をつくるのがよいことなのではないかと思った。
- ・ 一人一人がちゃんと自分の意見を持ち、相手の意見と自分の意見を対等な立場でみるのが大切だと思った。
- ・ 性別に対しての偏見が、自分に染みついているのを自覚しました。少しずつでもいいから、偏見をなくしていこうと思った。
- ・ 女性らしさや男性らしさを基準にしなくても、自分らしくしていいと言うことは、とても感動しました。私も自分らしく頑張っていきたいです。
- ・ 例えつき合っても、相手を独占してはいけなかったり、相手の意見を尊重しなければいけないことを、改めて理解した。
- ・ 「男性、女性とは、こういうもの」という固定概念をおしつけるだけで、デートDVの原因となってしまうことに驚いた。他にも気づかぬうちにデートDVとなっているパターンが多いから気をつけたいと感じた。
- ・ お互いを認め合うことがDVやデートDVを減らすことにつながっていく。嫌なことは素直に嫌だといってい。
- ・ 色々なDVがあるのだと知りました。僕の中では、DVは暴力だけだと思っていたけど、経済的・性的なものもあるのだと知りました。